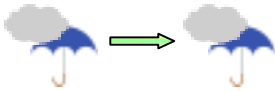

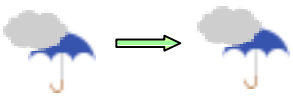








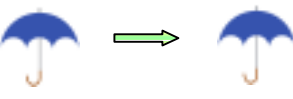



























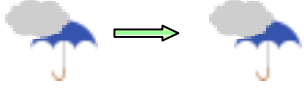









## 【産業動向概要】

<b>産業全体</b> 	<p>10年8月を中心とした県内経済は、輸出の勢いが鈍化しつつあるものの、政策効果もあって生産活動は持ち直しの動きが続いている。一方で、雇用・所得環境は冷え込んだ状態が続いており、その下で個人消費は弱めの動きが続いている。県内経済は、持ち直しの動きは続いているものの、雇用環境など依然、厳しい状況にある。</p>
--	--





































<b>観光・旅館業</b>	 	<p>夏休み期間中の伊豆地区の宿泊施設の状況は、低迷した前年の反動で宿泊客数は回復。ただし1人当たりの総消費単価は依然として下落傾向が続いており、客数に比して売上高が伸びない状態が続いている。</p>				
<b>紙類</b>	 <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;">家庭紙 </td> <td style="width: 50%;">板紙 </td> </tr> </table>	家庭紙 	板紙 	<p>再生紙物トイレトペーパーの価格は引き続き横ばいかやや下落、原料古紙の価格は横ばいで推移。段ボール原紙の県内市況はほぼ横ばい、国内生産は堅調。</p>		
家庭紙 	板紙 					
<b>水産業</b>	 	<p>静岡県主要漁港の水揚量は、カツオ類やサバ類の好漁により前年比増となった。一方魚価は、マグロ類は上昇したが、他魚種はカツオ（冷凍）を中心に低下した。総水揚高は魚価の低迷により前年比減少。</p>				
<b>一般機械（主要）</b>	 <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;">金属工作機械 </td> <td style="width: 50%;">金型 </td> </tr> </table>	金属工作機械 	金型 	<p>金属工作機械は新興国向けの需要増から前年比プラスに転じる。金型は下げ止まりの兆しが伺えるも、中国勢との競争激化や円高などで先行きは不透明。</p>		
金属工作機械 	金型 					
<b>木材</b>	 	<p>県内新設住宅着工は再び減少も、製材品県内生産量は木造住宅需要の政策的下支えを背景に前年比増加に転じる。ただし国内需要の先行きには警戒感が根強く、今後の動向は不透明感が強い。</p>				
<b>缶詰</b>	 <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;">水産缶詰 </td> <td style="width: 50%;">農畜産缶 </td> </tr> <tr> <td colspan="2">飲料缶類 </td> </tr> </table>	水産缶詰 	農畜産缶 	飲料缶類 		<p>水産缶は主力のツナ缶が前年比1割減、店頭価格も下落傾向。農畜産缶全体の生産量は前年比減少に転じるも、主力のコーン缶価格は引き続き安定。飲料缶類は猛暑の影響で生産が回復、8月は同44.2%増と記録的な増加。</p>
水産缶詰 	農畜産缶 					
飲料缶類 						
<b>楽器</b>	 <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;">ピアノ </td> <td style="width: 50%;">電子楽器類 </td> </tr> </table>	ピアノ 	電子楽器類 	<p>主力のピアノは海外市場の需要回復により、前期に引き続き生産台数・販売台数とも増、生産額においても2年連続して前年実績を上回った。電気・電子ピアノ、電子オルガンは前年を若干上回る販売台数、電子キーボードは販売額は前年並であるが販売台数は大幅減となった。</p>		
ピアノ 	電子楽器類 					

輸 送 用 機 器			<p>遠州地域の二輪車生産台数は、輸出向けの寄与により前年を大きく上回った。一方、自動車部品生産金額（県内）は、政策効果や輸出増などで前年比プラスが続いているが、今後は、エコカー補助金の終了と円高の進展により、部品メーカーの経営環境は厳しいと予想。</p>
	二輪車 	自動車部品 	

				
明　　る　　い	やや明るい	停　　滞	やや不振	不　　振

## 《産業別天気マークの推移》

 明るい 
  やや明るい 
  停滞 
  やや不振 
  不振

調査対象時期 (公表時期)	08/7 (08/9)	08/10 (08/12)	09/1 (09/3)	09/4 (09/6)	09/7 (09/9)	09/10 (09/12)	10/1 (10/3)	10/4 (10/6)	10/7 (10/9)
概況 				→					→
観光・旅館業 			→			→			→
紙類 		→					→		
水産 		→		→					
一般機械(主要) 					→				→
木材 		→							
缶詰 		→							
楽器 		→		→		→			→
輸送用機器 				→				→	